



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月10日

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション
 コード番号 4705 URL <https://www.clip-cor.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上憲氏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部マネージャー (氏名) 岡田高志

TEL 052-732-5200

定時株主総会開催予定日 2021年6月24日

配当支払開始予定日

2021年6月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	3,196	4.9	216	1.3	215	7.0	89	55.7
2020年3月期	3,359	2.1	219	14.4	232	9.0	201	42.6

(注) 包括利益 2021年3月期 98百万円 (48.8%) 2020年3月期 192百万円 (86.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	23.69		1.7	3.6	6.8
2020年3月期	49.53		3.7	3.7	6.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 3百万円 2020年3月期 2百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	5,835	5,192	89.0	1,412.38
2020年3月期	6,102	5,353	87.7	1,401.80

(参考) 自己資本 2021年3月期 5,192百万円 2020年3月期 5,349百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	104	233	286	2,899
2020年3月期	269	644	476	3,324

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		0.00		40.00	40.00	152	80.8	2.9
2021年3月期		0.00		40.00	40.00	147	168.9	2.8
2022年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00			

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,551	7.0	82	113.2	82	119.4	28		7.74
通期	3,466	8.4	273	26.3	273	26.7	191	114.5	52.00

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	4,536,000 株	2020年3月期	4,536,000 株
期末自己株式数	2021年3月期	859,612 株	2020年3月期	719,612 株
期中平均株式数	2021年3月期	3,763,072 株	2020年3月期	4,060,903 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	1,986	1.6	70		146	80.4	14	88.4
2020年3月期	2,019	1.9	6		81	33.2	127	27.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	3.93	
2020年3月期	31.30	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	4,295	3,904	90.9	1,062.02
2020年3月期	4,584	4,135	90.2	1,083.51

(参考) 自己資本 2021年3月期 3,904百万円 2020年3月期 4,135百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	956	9.1	105	48.7	69	346.4	18.85
通期	2,188	10.1	175	19.7	115	680.2	31.42

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、雇用情勢の悪化に加え、外出自粛に伴う消費活動の停滞が断続的に発生するなど、厳しい環境で推移しております。

学習塾業界におきましては、少子化の影響で市場の停滞が続くなか、新型コロナウイルス感染対策への対応等、新しい仕組みづくりが求められております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、既存教室及び既存サッカースクールの生産効率の見直しを徹底してまいりました。

この結果、売上高31億96百万円（前期比4.9%減）となりました。

利益面につきましては、営業利益2億16百万円（前期比1.3%減）、経常利益2億15百万円（前期比7.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益89百万円（前期比55.7%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①教育事業

子会社である株式会社螢雪ゼミナールと有限会社アクシス（稲門塾）を含む当期の平均生徒数は6,261名（前期比5.1%減）となりました。

この結果、売上高は23億32百万円(前期比5.8%減)となり、セグメント利益は、2億66百万円(前期比16.4%減)となりました。

②スポーツ事業

当期の平均生徒数は5,779名（前期比25.8%減）となり、売上高4億40百万円(前期比24.3%減)、セグメント利益は、12百万円（前期セグメント損失50百万円）となりました。

③飲食事業

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当期の売上高1億99百万円(前期比4.5%減)、セグメント損失は33百万円（前期セグメント損失49百万円）となりました。

④その他

バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を行っており、当期の売上高2億26百万円（前期比137.9%増）、セグメント損失は28百万円（前期セグメント利益0百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、2億67百万円減少（前年同期比4.4%減）し、58億35百万円となりました。これは主に、現金及び預金が4億24百万円減少したことと、投資有価証券が1億99百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度に比べ、1億6百万円減少（前年同期比14.3%減）し、6億42百万円となりました。これは主に、短期借入金が60百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億60百万円減少（前年同期比3.0%減）し、51億92百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度に比べ、1.3%ポイント増加し、89.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前当期純利益が1億55百万円となりましたが、投資有価証券の取得による支出が8億99百万円あったことと、自己株式の取得による支出が1億4百万円あったことにより、前期末に比べ4億24百万円（前期末比12.8%減）減少し、当期末は28億99百万円となりました。

(営業活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動による資金の増加は1億4百万円(前年同期比61.2%減)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が1億55百万円（前年同期比51.6%減）あったことと、法人税等の支払額が1億4百万円(前年同期は1億11百万円)あったことによるものであります。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動による資金の減少は2億33百万円(前年同期は6億44百万円の減少)となりま

した。これは主に、投資有価証券の取得による支出が8億99百万円(前年同期は6億95百万円)あったことと投資有価証券の売却による収入が7億17百万円あったことによるものであります。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動による資金の減少は2億86百万円(前年同期は4億76百万円の減少)となりました。これは主に、自己株式の取得による支出が1億4百万円(前年同期は2億60百万円)あったことと配当金の支払額が1億52百万円(前年同期は1億65百万円)あったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

教育事業は、通期の平均生徒数が、当期6,261名から、次期6,856名となる見込から、売上高25億24百万円(当連結会計年度比8.2%増)と見込んでおります。

スポーツ事業は、通期の平均生徒数が、当期5,779名から、次期6,652名となる見込から、売上高5億16百万円(当連結会計年度比17.3%増)と見込んでおります。

飲食事業は、売上高1億99百万円(当連結会計年度比0.1%減)と見込んでおります。

利益面につきましては、連結子会社である有限会社アクシスののれん償却額の負担がなくなり、新型コロナウイルス感染症の対策も一巡し、利益率の改善を見込んでおります。

その他の事業を含めた通期の業績予想は、売上高34億66百万円(当連結会計年度比8.4%増)、営業利益2億73百万円(同26.3%増)、経常利益2億73百万円(同26.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1億91百万円(同114.5%増)と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、現時点において会計基準に関しては日本基準を選択しており、当企業グループの経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況を示す上で適切であると判断しております。

なお、IFRSの適用につきましては未定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,076,521	3,651,580
受取手形及び売掛金	16,457	13,426
商品及び製品	183,360	183,064
原材料及び貯蔵品	10,151	9,870
前払費用	53,195	50,626
その他	38,530	63,284
流動資産合計	4,378,217	3,971,853
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	482,846	452,249
減価償却累計額	△281,941	△276,179
建物及び構築物（純額）	200,904	176,070
土地	126,646	126,646
その他	93,469	91,152
減価償却累計額	△82,833	△74,999
その他（純額）	10,635	16,153
有形固定資産合計	338,187	318,870
無形固定資産		
ソフトウェア	4,273	1,992
のれん	43,676	—
その他	20,125	19,964
無形固定資産合計	68,076	21,956
投資その他の資産		
投資有価証券	818,658	1,018,105
関係会社株式	20,849	17,434
長期貸付金	31,416	33,006
長期前払費用	5,459	36,863
繰延税金資産	50,880	43,959
投資不動産	96,185	93,559
敷金及び保証金	210,330	194,061
保険積立金	79,790	82,365
その他	4,772	3,085
投資その他の資産合計	1,318,343	1,522,441
固定資産合計	1,724,606	1,863,268
資産合計	6,102,824	5,835,122

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,082	30,053
短期借入金	200,000	140,000
未払金	29,146	27,555
未払法人税等	67,729	14,981
未払消費税等	41,183	22,305
未払費用	101,036	99,299
前受金	78,168	93,583
賞与引当金	43,164	42,323
その他	18,852	18,671
流動負債合計	614,363	488,772
固定負債		
退職給付に係る負債	102,108	103,478
資産除去債務	18,292	17,589
その他	14,868	32,840
固定負債合計	135,268	153,907
負債合計	749,632	642,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,700	212,700
資本剰余金	29,700	29,700
利益剰余金	5,768,858	5,705,312
自己株式	△631,962	△736,402
株主資本合計	5,379,295	5,211,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46,743	△35,138
為替換算調整勘定	17,277	16,271
その他の包括利益累計額合計	△29,465	△18,867
非支配株主持分	3,362	—
純資産合計	5,353,192	5,192,442
負債純資産合計	6,102,824	5,835,122

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	3,359,971	3,196,784
売上原価	2,228,900	2,207,122
売上総利益	1,131,070	989,661
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	100,017	67,115
役員報酬	77,750	75,244
給料及び手当	187,495	155,590
雑給	15,677	12,254
賞与	20,807	14,467
賞与引当金繰入額	10,815	11,451
法定福利及び厚生費	49,947	42,751
旅費及び交通費	43,239	29,725
地代家賃	75,634	72,121
減価償却費	8,506	8,308
のれん償却額	14,558	14,558
支払手数料	97,625	88,136
その他	209,696	181,491
販売費及び一般管理費合計	911,772	773,217
営業利益	219,297	216,443
営業外収益		
受取利息	1,666	1,430
受取配当金	5,147	6,545
保険解約返戻金	10,411	—
受取手数料	307	278
受取賃貸料	1,808	1,922
受取保険金	462	360
補助金収入	—	2,000
その他	4,937	1,171
営業外収益合計	24,740	13,707
営業外費用		
支払利息	3,600	2,314
持分法による投資損失	2,733	3,414
投資有価証券評価損	4,928	8,393
その他	544	142
営業外費用合計	11,806	14,265
経常利益	232,230	215,885

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	977	—
投資有価証券売却益	—	14,256
受取保険金	135,959	—
特別利益合計	136,936	14,256
特別損失		
役員退職慰労金	—	30,000
固定資産除却損	3,123	13,698
減損損失	—	31,392
投資有価証券評価損	42,181	—
役員弔慰金	3,505	—
特別損失合計	48,810	75,091
税金等調整前当期純利益	320,357	155,050
法人税、住民税及び事業税	121,039	60,181
法人税等調整額	△197	6,921
法人税等合計	120,842	67,103
当期純利益	199,515	87,947
非支配株主に帰属する当期純利益	△1,637	△1,182
親会社株主に帰属する当期純利益	201,152	89,130

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	199,515	87,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,402	11,604
為替換算調整勘定	△559	△1,006
その他の包括利益合計	△6,962	10,598
包括利益	192,553	98,545
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	194,190	99,728
非支配株主に係る包括利益	△1,637	△1,182

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	212,700	29,700	5,733,097	△370,992	5,604,504
当期変動額					
剰余金の配当			△165,391		△165,391
親会社株主に帰属する当期純利益			201,152		201,152
自己株式の取得				△260,970	△260,970
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	35,761	△260,970	△225,208
当期末残高	212,700	29,700	5,768,858	△631,962	5,379,295

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△40,340	17,836	△22,503	—	5,582,001
当期変動額					
剰余金の配当					△165,391
親会社株主に帰属する当期純利益					201,152
自己株式の取得					△260,970
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,402	△559	△6,962	3,362	△3,599
当期変動額合計	△6,402	△559	△6,962	3,362	△228,808
当期末残高	△46,743	17,277	△29,465	3,362	5,353,192

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	212,700	29,700	5,768,858	△631,962	5,379,295
当期変動額					
剰余金の配当			△152,655		△152,655
親会社株主に帰属する当期純利益			89,130		89,130
自己株式の取得				△104,440	△104,440
連結除外に伴う利益剰余金減少額			△20		△20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△63,546	△104,440	△167,986
当期末残高	212,700	29,700	5,705,312	△736,402	5,211,309

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△46,743	17,277	△29,465	3,362	5,353,192
当期変動額					
剰余金の配当					△152,655
親会社株主に帰属する当期純利益					89,130
自己株式の取得					△104,440
連結除外に伴う利益剰余金減少額					△20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	11,604	△1,006	10,598	△3,362	7,235
当期変動額合計	11,604	△1,006	10,598	△3,362	△160,750
当期末残高	△35,138	16,271	△18,867	—	5,192,442

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	320,357	155,050
減価償却費	28,484	35,694
減損損失	—	31,392
のれん償却額	14,558	14,558
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,675	△840
受取利息及び受取配当金	△6,813	△7,975
支払利息	3,600	2,314
保険解約損益 (△は益)	△10,411	—
持分法による投資損益 (△は益)	2,733	3,414
補助金収入	—	△2,000
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△14,256
投資有価証券評価損益 (△は益)	47,109	8,393
有形固定資産売却損益 (△は益)	△977	—
受取保険金	△135,959	—
有形固定資産除却損	59	5,815
投資その他資産除却損	3,064	7,883
役員弔慰金	3,505	—
役員退職慰労金	—	30,000
売上債権の増減額 (△は増加)	4,242	1,744
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,015	576
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,799	△5,028
前受金の増減額 (△は減少)	△9,986	15,414
預り保証金の増減額 (△は減少)	2,538	△161
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,819	1,370
未払消費税等の増減額 (△は減少)	20,922	△18,734
その他の流動資産負債の増減額	△28,455	△34,874
その他	5,881	1,840
小計	245,143	231,593
利息及び配当金の受取額	6,812	7,992
利息の支払額	△3,573	△2,244
保険金の受取額	136,109	—
補助金の受取額	—	2,000
役員弔慰金の支払額	△3,505	—
役員退職慰労金の支払額	—	△30,000
法人税等の支払額	△111,218	△104,613
営業活動によるキャッシュ・フロー	269,770	104,728

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△851,900	△751,100
定期預金の払戻による収入	851,900	751,100
有形固定資産の取得による支出	△2,005	△3,029
有形固定資産の売却による収入	12,599	1,481
保険積立金の解約による収入	31,046	—
投資有価証券の取得による支出	△695,000	△899,680
投資有価証券の売却による収入	—	717,701
投資その他の資産の取得による支出	△7,748	△69,379
投資その他の回収による収入	16,084	24,420
貸付けによる支出	△6,699	△10,500
貸付金の回収による収入	5,148	5,994
その他	1,836	△856
投資活動によるキャッシュ・フロー	△644,737	△233,849
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△50,000	△58,761
長期借入れによる収入	—	30,000
自己株式の取得による支出	△260,970	△104,440
配当金の支払額	△165,391	△152,655
その他	△222	△418
財務活動によるキャッシュ・フロー	△476,584	△286,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	△716	735
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△852,267	△414,661
現金及び現金同等物の期首残高	4,171,280	3,324,012
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	5,000	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△10,279
現金及び現金同等物の期末残高	3,324,012	2,899,071

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、商品・サービス別に事業部及び連結子会社を置き、各事業部及び連結子会社は取り扱う商品・サービスについて戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業部及び連結子会社を基礎とした商品・サービス別事業セグメントから構成されており、事業活動の内容及び経営環境に関して適切な情報を提供するため、経済的特徴及び商品・サービス等の要素が概ね類似する複数の事業セグメントを集約し、「教育事業」、「スポーツ事業」及び「飲食事業」の3つを報告セグメントとしております。

「教育事業」は、小・中学生及び高校生を対象とした学習塾を行っております。「スポーツ事業」は、幼児・小学生を対象としたサッカー教室を行っております。「飲食事業」は、弁当の宅配事業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	連結財務諸表 計上額(注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	2,476,911	581,590	209,050	3,267,551	92,419	3,359,971	—	3,359,971
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	2,652	2,652	△2,652	—
計	2,476,911	581,590	209,050	3,267,551	95,072	3,362,623	△2,652	3,359,971
セグメント利益 又は損失(△)	318,848	△50,617	△49,052	219,177	119	219,297	—	219,297
セグメント資産	2,628,094	139,339	179,184	2,946,617	229,728	3,176,346	2,926,477	6,102,824
セグメント負債	527,992	3,455	15,675	547,123	2,508	549,632	200,000	749,632
その他の項目								
減価償却費	20,910	2,524	860	24,296	4,187	28,484	—	28,484
のれんの償却額	14,558	—	—	14,558	—	14,558	—	14,558
持分法投資損失 (△)	—	—	—	—	△2,733	△2,733	—	△2,733
持分法適用会社 への投資額	—	—	—	—	20,849	20,849	—	20,849
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	3,902	—	—	3,902	292	4,195	1,415	5,610

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額2,926,477千円は、本社の現金及び預金、投資有価証券であります。

(2) セグメント負債の調整額200,000千円は、本社の短期借入金であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額1,415千円は、主に本社設備の投資額であります。

3. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	連結財務諸表 計上額(注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	2,332,501	440,041	199,685	2,972,228	224,555	3,196,784	—	3,196,784
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	1,578	1,578	△1,578	—
計	2,332,501	440,041	199,685	2,972,228	226,134	3,198,363	△1,578	3,196,784
セグメント利益 又は損失(△)	266,616	12,308	△33,745	245,178	△28,734	216,443	—	216,443
セグメント資産	2,575,149	171,328	87,428	2,833,906	253,837	3,087,743	2,747,378	5,835,122
セグメント負債	481,190	7,577	16,059	504,827	△2,147	502,680	140,000	642,680
その他の項目								
減価償却費	28,807	1,869	818	31,495	4,198	35,694	—	35,694
のれんの償却額	14,558	—	—	14,558	—	14,558	—	14,558
持分法投資損失 (△)	—	—	—	—	△3,414	△3,414	—	△3,414
特別損失 (減損損失)	31,392	—	—	31,392	—	31,392	—	31,392
持分法適用会社 への投資額	—	—	—	—	17,434	17,434	—	17,434
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	1,802	—	—	1,802	—	1,802	8,057	9,859

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント資産の調整額2,747,378千円は、本社の現金及び預金、投資有価証券であります。

(2) セグメント負債の調整額140,000千円は、本社の短期借入金であります。

(3) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額8,057千円は、主に本社設備の投資額であります。

3. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	報告セグメント				その他 (千円)	全社・消去 (千円)	合計 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)			
当期償却額	14,558	—	—	14,558	—	—	14,558
当期末残高	43,676	—	—	43,676	—	—	43,676

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	報告セグメント				その他 (千円)	全社・消去 (千円)	合計 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)			
当期償却額	14,558	—	—	14,558	—	—	14,558
当期末残高	—	—	—	—	—	—	—

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,401.80円	1,412.38円
1株当たり当期純利益金額	49.53円	23.69円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	201,152	89,130
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	201,152	89,130
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,060	3,763

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	5,353,192	5,192,442
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	5,353,192	5,192,442
差額の主な内訳(千円)	—	—
普通株式の発行済株式数(千株)	4,536	4,536
普通株式の自己株式数(千株)	719	859
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	3,816	3,676

(重要な後発事象)

該当事項はありません。